

こまぼんのなるほど！ みなと講座

～港湾・空港のことをもっと知っていただくために～



ぼくの名前は「こまぼん」。小松島港湾・空港整備事務所のマスコットキャラクターだよ。タヌキの耳としっぽが目印。一般公募によって名前がつけられたんだ。

第17回 徳島県のフェリー貨物

徳島県内には2つのフェリー航路が就航しています。1つは、長距離フェリーで東京、徳島、北九州を結んでいるオーシャン東九フェリー、もう一つは、徳島と和歌山を2時間で結ぶ南海フェリーです。今回は、オーシャン東九フェリーとその航路別の主要な貨物について紹介します。

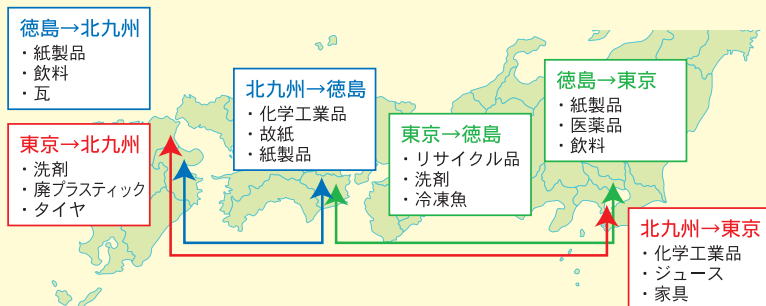
● オーシャン東九フェリーの諸元

| | |
|------|--------------|
| 船長 | 166.0m |
| 船幅 | 25.0m |
| 満載喫水 | 6.37m |
| 積載台数 | 12mトラック 120台 |
| 乗用車 | 75台 |
| 旅客 | 148～401名 |
| 総トン数 | 約11,500トン |
| 馬力 | 28,800PS |
| 航海速度 | 21.5ノット |



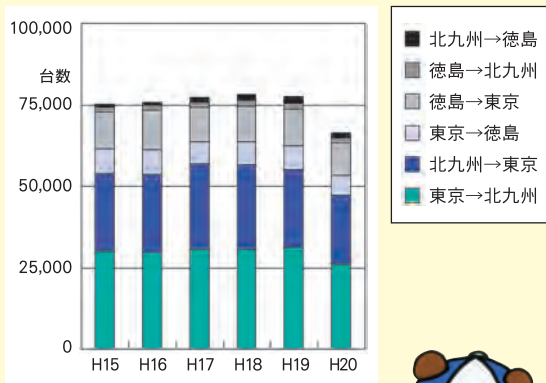
徳島と東京、北九州を結ぶオーシャン東九フェリー

● オーシャン東九フェリーで運ばれる貨物



それぞれの区間で運ばれている主要な貨物を調べると、その地域の特徴が分かります。例えば、徳島から東京に運ばれる紙製品は、地元徳島県阿南市に工場をもつ王子製紙の商品が東京（首都圏）で大量に消費されていることの現れです。主に印刷用に使われる紙だということです。

● 航路別貨物量の推移



モーダルシフトで環境対策



CO2削減!



大鳴門橋、明石海峡大橋によって徳島県は本州と陸続きになりましたが、フェリー航路は、徳島にとって、東京方面、九州方面への欠かすことのない重要な海の物流ルートです。フェリーによる輸送は、トラックによる輸送に比べ、CO2の削減にも効果があり、地球温暖化対策に貢献しています。